

参加無料&  
先着200名

# 落語「百年目」と 地域に必要とされる これからの男性像

平成24年2月5日(日)14:00~16:30 (13:30 開場) エルガーラホール 7階多目的ホール

第一部 (14:00~14:50) 古典落語「百年目」

柳家さん喬 師匠

演目

古典落語「百年目」



第二部 (15:00~16:30) パネルディスカッション

誰もが、仕事でも家庭でも地域でも活躍するために 必要なこととは  
～第一部「百年目」を受けて～

働き盛りの男性をなかなか地域の活動で見かけない。そんな声が多くあります。  
一方で、男性は地域でなかなか居場所と出番が作りにくい。そんな声も聞こえてきます。これからの時代は、  
男性も地域で積極的に活躍することが期待されています。その実現のためには、何が必要なのでしょう。

パネリスト(五十音順)



海老井 悦子氏  
福岡県副知事



川原 正孝氏  
株式会社ふくや  
代表取締役社長



古賀 桃子氏  
ふくおかNPOセンター  
代表



柳家さん喬氏  
落語家

コーディネーター



萩原 なつ子氏  
立教大学大学院  
21世紀社会デザイン  
研究科・社会学部教授

PROGRAM

14:00~14:50

第一部  
古典落語「百年目」

14:50~15:00

休憩

15:00~16:30

第二部  
パネルディスカッション

「男性の子育て」をテーマに滋賀(平成24年2月18日(土))でもシンポジウムを開催予定です。

詳しくは、内閣府男女共同参画局HP <http://www.gender.go.jp/> をご覧ください。

お問い合わせ先:男性にとっての男女共同参画シンポジウム福岡会場事務局 〒810-0072 福岡市中央区長浜1-1-34 KBCメディア内(担当:豊原)

TEL:092-721-0510(平日9:30~17:30) FAX:092-722-4242 Eメール:sankaku@kbc.co.jp

主催/内閣府男女共同参画局 共催/福岡県



PROFILE

第一部 (14:00~14:50)

古典落語「百年目」

< 演目 >

古典落語 「百年目」

柳家さん喬 師匠

1967年中央大学付属高校卒業後、五代目柳家小さんに入門。前座名は「小稲」。1972年11月、二ツ目昇進。「柳家さん喬」と改名。

1980年10月真打試験合格。1981年3月真打昇進。2006年6月社団法人落語協会常任理事に就任。

1984年 国立演芸場金賞受賞、1986年 選抜若手演芸大賞真打部門大賞受賞、1987年 文化庁芸術祭賞受賞、1994年 第11回浅草演芸大賞新人賞受賞

趣味は日本舞踊、創作料理、演劇鑑賞。

第二部 (15:00~16:30)

パネルディスカッション

誰もが、仕事でも  
家庭でも地域でも  
活躍するために  
必要なことは

~第一部「百年目」を受けて~

海老井 悦子 福岡県副知事

九州大学文学部卒業。昭和50年4月 福岡県採用(県立高等学校国語教諭)。平成11年4月 福岡県立城南高等学校校長、平成14年4月 教育庁理事、平成16年4月 生活労働部理事(兼)次長、平成17年4月 福岡県立福岡中央高等学校校長を経て、平成18年4月より現職。福岡県は、全国初の「子育て応援宣言企業登録制度」など先駆的な取組を実施。その功績が認められ、平成20年1月 につけ子育て支援大賞2007(主催:日本経済新聞社)、平成20年5月第1回ベストマザー賞(主催:NPO法人ひまわりの会)、平成20年11月ワーク・ライフ・バランス大賞(主催:(財)社会経済生産性本部)等を受賞。

川原 正孝 (株)ふくや 代表取締役社長

1973年甲南大学(経営学部)卒業後、福岡相互銀行(現西日本シティ銀行)入行。1979年10月(株)ふくや入社。常務取締役、代表取締役副社長を経て、1997年より現職。福岡南ロータリークラブ、博多21の会、全国辛子めんたいこ公正取引協議会。

古賀 桃子 ふくおかNPOセンター代表

1975年福岡市生。学生時代に福岡市都心部のコミュニティ再生の活動に携わり、1998年福岡初のNPO支援組織・NPOふくおかの設立と同時にスタッフに。2000年、九州大学大学院法学研究科修士課程修了、同年事務局長就任。2002年退職、現組織を設立。[草の根から、社会を描く。]を合言葉に、NPOに関する相談や研修の他、企業や行政向けの啓発・コーディネート等、多角的なアプローチでのNPOの活動基盤整備を図る。www.npo-an.com

萩原 なつ子 立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科・社会学部教授

明治学院大学文学部英文学科、社会学部社会学科卒業。お茶の水女子大学大学院修了。博士(学術)。専門領域は、環境社会学、非営利活動論、ジェンダー研究。(財)トヨタ財団アソシエイト・プログラマー・オフィサー、東横学園女子短期大学助教授、宮城県環境生活部次長、武蔵工業大学環境情報学部助教授を経て、2006年より現職。認定NPO法人日本NPOセンター常務理事、内閣府男女共同参画推進連携会議議員。

申込方法

Eメール、FAX、はがきのいずれかにて、  
下記事項を記載の上、お申込み下さい。  
先着にて随時参加証をお送りします。  
参加証は、当日受付にてお渡し下さい。  
先着200名に達した場合、応募の受付を終了いたします。

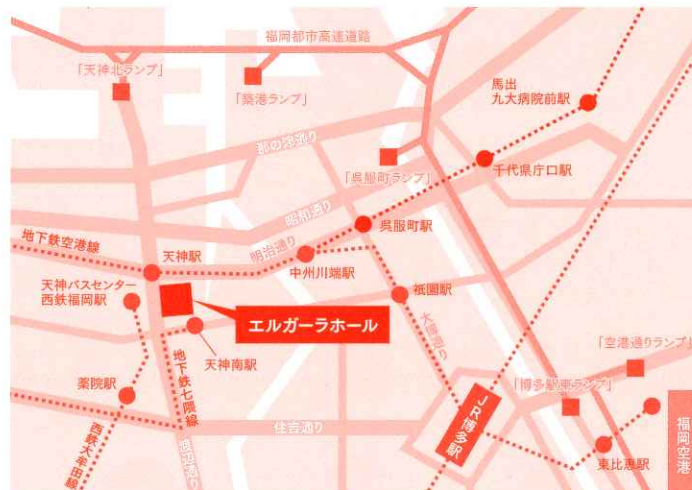
- ① 代表者のご氏名・フリガナ
- ② 申込人数
- ③ 代表者のご住所
- ④ 代表者の電話番号(昼間連絡が取れる番号)
- ⑤ 登壇者への質問(自由記入)  
※時間の都合等により、お答えできない場合があります。
- ⑥ 託児を希望される方は、  
親御さんの氏名・お子様の氏名・性別・月年齢

申込先

男性にとっての男女共同参画シンポジウム福岡会場事務局  
〒810-8571 KBCラジオ「2月5日シンポジウム」係

Eメール: sankaku@kbc.co.jp

FAX: 092-722-4242



地下鉄空港線「天神駅」..... 徒歩約5分  
地下鉄七隈線「天神南駅」..... 徒歩約1分  
西鉄「西鉄福岡(天神)駅」..... 徒歩約3分

主催/内閣府男女共同参画局 共催/福岡県

「男性の子育て」をテーマに滋賀(平成24年2月18日(土))でも  
シンポジウムを開催予定です。  
詳しくは、内閣府男女共同参画局HP <http://www.gender.go.jp/> をご覧ください。

お問い合わせ先 \_\_\_\_\_  
男性にとっての男女共同参画シンポジウム福岡会場事務局  
〒810-0072 福岡市中央区長浜1-1-34 KBCメディア内(担当:豊原)  
TEL:092-721-0510(平日9:30~17:30)  
FAX:092-722-4242 Eメール:sankaku@kbc.co.jp